

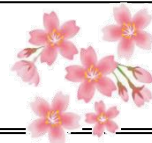


かりがね

富士市立岩松小学校
学校だより NO. 1
令和5年4月26日

学校教育目標 『 い・わ・ま・つ 』

重点目標 『 自分で考え みんなとチャレンジ 』



令和5年度がスタートしました

校庭の色とりどりのパンジーが、1学年進級し、元気よく登校した子どもたちを迎えました。子どもたちの表情からは、新しいスタートに対する「頑張りたいな。」「いい1年にしたいな。」という前向きな気持ちが伝わってきました。私たち教職員は、子どもたちの希望と期待に応えるため、力を合わせて頑張ります。また、4月からはマスク着用が個人の判断になりました。5月には新型コロナウイルス感染症の分類が変更され、対応が変わる予定です。学校の教育活動の中には昨年度とは変更するものもあると思います。教育活動について改めて「考える」1年になります。本年度も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の「チーム岩松」です。1年間、よろしくお願いいたします。

学校組織の表は削除しました。

※学校だよりはホームページに掲載しますが、個人名が載っている部分は、5月中旬で削除させていただきます。

お知らせとお願い

- ① 学校の携帯電話番号です。全部で3台あります。
080-4204-0938 080-3178-1058 080-3757-9922
学校から電話を掛ける時のみ使用します。
受信はいたしませんので、61-0917（学校代表番号）へお掛けください。

- ② 駐輪場は体育館南側です。
自転車で来校する方は、体育館南側に駐輪してください。

- ③ ライデンスクール・マチコミメールの登録をお願いします。

学校からの連絡手段の一つとして、ライデンスクール及びマチコミメールがあります。緊急時以外にも今年度は、今まで学校から配付していたおたよりの一部をメールにて配信する予定です。登録にご協力ください。



今後の行事予定

5月行事予定

日	曜日	校内行事
1	月	A週 特別日課4時間 廃油回収日 ALT来校 1年 生活科春探し(雁公園) 家庭確認日3
2	火	特別日課4時間 ALT来校 ICT支援員来校 家庭確認日4
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	B週 4~6年6時間 1・4年 心臓病検診 ALT来校
9	火	特別日課5時間 下校14:10
10	水	3時間 1,2年,4組 お話大好き
11	木	3,4年5時間 尿検査(二次) SC来校
12	金	特別日課5時間 下校14:10 ALT来校 ICT支援員来校
13	土	
14	日	
15	月	A週 4年5時間 5,6年委員会活動 外国人支援員来校
16	火	4年5時間 眼科検診 6年生租税教室
17	水	3,4年 お話大好き ALT来校 5,6年,4組 内科検診 SC来校
18	木	3,4年5時間 歯科検診
19	金	ALT来校 ICT支援員来校 授業公開 教育相談
20	土	
21	日	
22	月	B週 4~6年5時間
23	火	5時間
24	水	5,6年お話大好き ALT来校 かりがね活動1
25	木	3,4年5時間 校納金振替 ALT来校 岩松幼稚園園外活動
26	金	愛情弁当の日 1年 避難引渡訓練 2~6年 避難訓練
27	土	
28	日	
29	月	A週 ALT来校 クラブ活動1
30	火	4年5時間 ALT来校 学校運営協議会1
31	水	3,4年内科検診 SC来校

6月行事予定

日	曜日	校内行事
1	木	
2	金	ALT来校 ICT支援員来校
3	土	
4	日	
5	月	B週 4年5時間 委員会活動3
6	火	外国人支援員来校
7	水	1,2年,4組お話大好き 1,2年内科検診 岩小スポーツフェスタ準備
8	木	岩小スポーツフェスタ
9	金	ALT来校 ICT支援員来校
10	土	
11	日	
12	月	A週 ALT来校 クラブ活動2
13	火	ALT来校
14	水	3,4年 お話大好き
15	木	
16	金	ALT来校 ICT支援員来校
17	土	
18	日	
19	月	B週 読書旬間~7/8 クラブ活動3
20	火	
21	水	5,6年 お話大好き かりがね活動2 あぶトレ②1,2年③3,4年④5,6年 SC来校
22	木	5時間 ALT委員懇談会
23	金	ALT来校
24	土	
25	日	
26	月	A週 4~6年5時間 校納金再振替日 ALT来校 外国人支援員来校
27	火	創立150周年記念航空写真撮影
28	水	
29	木	ALT来校 愛情弁当の日 6年招待コンサート(午後)
30	金	ALT来校 ICT支援員来校 避難訓練

※廃油回収日は毎月第1月曜日です。

※4月21日(金)の学級懇談会・PTA 総会の時に、1階昇降口付近のオープンスペースに補助教材(ドリル・テスト・ワーク類等)を展示しました。子どもたちに付きたい力、発達段階に応じた内容や分量、保護者の経済的負担等を考慮して教材を選択しました。子どもたちの基礎学力向上のために、効果的に活用していきます。